

2017年4月7日

第40回日本アカデミー賞 受賞作品の監督による 特別講義を埼玉工業大学で開講！

埼玉工業大学

埼玉工業大学（本部：埼玉県深谷市、学長：内山俊一、URL <http://www.sit.ac.jp/>）は、「人」と「社会」を様々な角度から学ぶことができる人間社会学部において、情報社会学科と心理学科のコラボレーション講義として、「映像・音楽の総合表現と人間」と題した特別講義を開講します。

「映画」は総合芸術であるとしばしば言われます。映画には視覚的情報以外に聴覚的情報も含まれ、その表現形態として実写はもちろん、アニメーションでも様々な表現がなされています。もちろん、その内容には人々の多様な営みや有り様が表現されています。そこで、埼玉工業大学では、「映画・映像」を軸に様々な専門分野の教員と、映像制作の現場の第一線で活躍して注目されている外部講師の方々を招聘して、それぞれの専門家の視点から映画、映像を解説し、その作品にまつわるトピックなどを直接語る特別講義を開講します。

この特別講義は、4月15日（土）、5月6日（土）、6月3日（土）に開講し、本学の学生だけでなく、社会人特別聴講として一般市民の方の参加、聴講が可能です。ぜひ映画・映像の奥深さを本学の大学生と共に受講してください。（参加自由）

この企画は、映像を娯楽として鑑賞するだけではなく、その背景にある意味を読み取り、それぞれの作品に潜在する技術などを理解し、多角的な視点から観ることができるようになることを目的としています。

今回の特別講義では、第40回日本アカデミー賞の受賞作品から、最優秀作品賞、最優秀編集賞受賞『シン・ゴジラ』の佐藤敦紀 編集・VFXスーパーバイザーをはじめ、最優秀アニメーション作品賞受賞『この世界の片隅に』の片渕須直監督、そして現在公開中の「キングコング：髑髏島の巨神」の日本版ポスターを描いた開田裕治氏など、昨年から今年にかけて映画界を震撼させた方々が講師となって、オムニバス形式で特別講義を3週にわたり実施します。

試写会とは異なり、巨匠と学生による討論、発表など、他では決して実現できない、貴重な学びの時間を実現させました。

●講義概要

- ・講義名：「映像・音楽の総合表現と人間」
- ・日 時：前期 土曜 3・4 時限
3 時限 13：20～15：00 / 4 時限 15：05～16：45
- ・場 所：埼玉工業大学 人間社会学部棟 1 階 3011 教室
- ・講義数：オムニバス形式 全 15 回

(特別講義週)

1 週目 4 月 15 日 (土) 『シン・ゴジラ』(佐藤敦紀 編集・VFX スーパーバイザー)



2 週目 5 月 6 日 (土) 『この世界の片隅に』(片渕須直 監督)



©この史代・双葉社／「この世界の片隅に」製作委員会

3 週目 6 月 3 日 (土) 『キングコング：髑髏島の巨神』(開田裕治氏)



●本件の講義に関するお問い合わせ

埼玉工業大学 心理学科 曾我 重司 教授 TEL : 048-585-6317 (直通)

●本件の報道関係者からのお問い合わせ

埼玉工業大学 企画広報課 担当：神山
〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺 1690 TEL 048-585-6805 (直通)

E-mail: kikaku@sit.ac.jp

<http://www.sit.ac.jp/>

以上